



こころとこころの握手講座 (Ne-Ko-P)

思ったこと・考えていることを
安心して表現できる場



否定せず・取りこぼさずに
意見を聞くことができる場

自分自身を表現し、相手の発言をそのまま受け止めることができる「質の高い対話」を実践することで、市民同士が相手目線で思いやり、つながり作りの方法や探求心をもって安心して対話に参加できる関係性を形成し、それぞれのやり方で「地域コミュニティで活かせる対話」の実践を身に着けることにより、質の高い対話が生まれ市民同士が助け合える地域を目指します。

- (1) 様々な種類の絵の中から、自分の感性で、好きな絵を選び、「なぜその絵を選んだのか。」
「どこが好きなのか。」など、選んだ絵について話をする。
- (2) 『好きなこと』、もしくは、『好きな時間』をテーマに、コミュニケーションボールを用いて対話を実践する。

